

事業番号	11 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	道路改築事業	部局	建設部	課・室	道路建設課		
		実施期間	T8 ~	E-mail	michiken @ pref.nagano.lg.jp		

### 1 現状と課題

- ・急峻な地形、脆弱な地質により、多様な災害が発生しているため、災害時の影響を最小限にする道路整備が必要である。
- ・交通事故など日々の生活に影響を及ぼすリスクを最小化する道路整備が必要である。
- ・地域間交流や観光の促進、県内産業のさらなる発展のため、高速交通網等の整備が必要である。

### 2 事業目的

県民の安全・安心な暮らしと産業・経済活動を支える幹線道路網や身近な生活道路の整備を進め、活力ある地域社会を創る。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ① 幹線道路網や生活道路の整備推進

- ・災害に強いインフラの整備推進
- ・交通安全対策の推進
- ・高規格道路、道路ネットワークの整備の推進
- ・リニアを活かした地域づくりの推進

#### ✓ 一般国道151号 下條村 粒良脇トンネル

当路線は下伊那地域と中京圏をつなぐ幹線道路であり、道路ネットワークの整備により、緊急輸送路の機能強化を図る。

#### ✓ 主要地方道坂城インター線 坂城町 中之条

当路線は坂城インターと国道18号及び物流拠点であるテクノさかき工業団地とを結ぶ幹線道路であり、道路ネットワークの整備により、緊急輸送路の機能強化を図る。



### 4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	5億円以上の国・県道の完成供用箇所数	箇所	7		12	↑	8	↑	8	達成	総合5か年計画の整備目標に向け事業を実施。R5年度は8箇所の完成供用を目標とする。

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-2①	災害に強い県づくりの推進											
3-1④	本州中央部広域交流圏の形成											

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	16,657,307	25,587,461	7,989,691	50,234,459	4,534,156	35,798,872	214.7
R4年度	21,274,147	26,947,358	1,646,152	49,867,657	4,204,168	33,199,926	214.7
R3年度	21,248,607	26,758,725	7,660,493	55,667,825	5,547,800	34,393,678	214.7

事業番号	11 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	道路改築事業		部局	建設部	課・室	道路建設課

## 7 主な取組実績と成果

### ① 幹線道路網や生活道路の整備推進

令和5年度には、国・県道の8箇所が完成供用

#### ✓一般国道151号 下條村 粒良脇トンネル

当該区間の整備により、下伊那地域と中京圏を結ぶ幹線道路の安全で快適な通行が確保され広域的な物流の効率化や地域間交流の活性化につながるとともに、第二次緊急輸送道路として防災機能の強化が図られた。

（令和5年12月16日開通）



#### ✓主要地方道坂城インター線 坂城町 中之条

当該区間の整備により、坂城インターチェンジと物流拠点のテクノさかき工業団地が結ばれることになり地域の発展や産業の活性化につながるとともに、第一次緊急輸送道路としての防災機能の強化が図られた。

（令和6年3月25日開通）



## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	5億円以上の国・県道の完成供用箇所数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
効率的な予算の執行により、目標どおりの成果が得られた。							
指標②		R4年度推移		R5年度推移		達成状況	
指標③		R4年度推移		R5年度推移		達成状況	

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・近年の自然災害の激甚化・頻発化や「令和6年度能登半島地震」を踏まえ、緊急輸送道路の整備や広域的な迂回機能の強化など、災害時における道路ネットワークの強化を進めていく必要があるが、県内には、事故多発箇所や渋滞箇所など整備が必要な箇所が多くある。そのため、限られた予算の中で全ての箇所を整備することは困難であり、緊急性・重要性を考慮しながら効率的に事業を進めていく必要がある。

### (2) 事業改善の方策

幹線道路や生活道路の整備に対する県民のニーズは高く、総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン3.0」の「災害に強い県づくり」「本州中央部広域交流圏の形成」に位置付けられた施策について重点的に整備を進める。

事業番号 11 04 02 **細事業一覧（令和5年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	<b>道路改築事業</b>	部局	建設部	課・室	道路建設課
-----	---------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	<b>道路改築事業（補助公共）</b>	30,938,868 千円	29,862,270 千円	31,933,550 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	道路改築費（補助公共）	直接	国・県道の改築 事業実施箇所数 120箇所	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	<b>道路計画調査費（補助公共）</b>	48,235 千円	42,469 千円	55,706 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	道路計画調査費（補助公共）	直接	地域高規格道路の整備に向けた調査・設計 調査設計路線数 4路線	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	<b>県単道路改築費</b>	3,406,575 千円	3,295,187 千円	3,809,616 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県単道路改築費	直接	国・県道の改築 事業実施箇所数 183箇所	